

## 収支計算書に対する注記

### (1)資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、仮払金、前払金、未払金及び預り金をふくめている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### (2)次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳 (単位;円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	185,893,957	212,914,384
未収金	35,137,187	28,562,675
<b>資産合計</b>	<b>221,031,144</b>	<b>241,477,059</b>
未払金	98,212,730	93,046,606
預り金	416,592	959,527
<b>負債合計</b>	<b>98,629,322</b>	<b>94,006,133</b>
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>122,401,822</b>	<b>147,470,926</b>

### (3)過年度交付金返還金及び過年度補助金収入返還金について (注1)

地区団体よりジュニア育成地域推進事業に係る過年度交付金2,291,915円の返還を受けた。また、同額は都の補助金対象事業の交付金であるため、都宛て補助金を返還した。このため、地区団体からの返還金はⅠ事業活動収入の部 10「過年度交付金返還金」に計上し、都宛ての返還金はⅡ事業活動支出の部 3「過年度補助金収入返還金」に計上した。